

## IOS&CAD/CAM フェア 2023 日技生涯研修自由研修課程 講演抄録

演者 油谷 隼一朗（日本歯科技工士会会員）

演題 CAD/CAM システムの紹介～デジタル化へ対応するために～

抄録 歯科業界では CAD/CAM を用いた補綴装置の症例が増えてきています。

また、最近では CAD/CAM インレーも保険収載され、CAD/CAM を用いた補綴装置製作ではクラウンのみならず、多岐にわたり拡大しております。

また、口腔内スキャナが普及することによって、歯科技工所におけるワークフローも大きく変化し、歯科医師とのコミュニケーション方法も変化していくと予想されます。

今回は、最新の CAD/CAM システムの紹介と共に、動画を用いて実際の操作、設計などの紹介をできればと存じます。

演者 黒見 正太（日本歯科技工士会会員）

演題 IOS からはじまるデジタル歯科補綴治療の流れについて

抄録 近年、歯科業界においてデジタル化という大きな潮流を迎え、いち早く対応された歯科技工所では CAD/CAM システム等のデジタル機器の普及、新機種を選択に苦労されていると考えております。

歯科医院においてもデジタル機器の IOS(Intra Oral Scanner)の導入が進みつつあり、歯科医院、歯科技工所との連携が実現し大きく流通の方向も変わってまいりました。印象採得に用いられる IOS は、付随するソフトウェアも充実した機能を満たしており、患者とのコミュニケーションや診断にも活用されております。今後不可欠な装備として普及し、注目されるアイテムの筆頭であります。

今回は IOS と CAD/CAM システムの特徴、その連携を生かしたシステムを紹介したいと思いません。